

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

森の恵み

先日、炭小屋を出て竹林整備に出掛ける時、犬を連れて散歩に来ているご夫婦が、熟れて黒くなったヤマグワの実を摘んで犬に与えていた。犬はそれをうまそうに食べた。それを見て我々も摘んで口に入れたが、我々には甘味が少し足りないように思った。ヤマグワの実も、生えている場所や木によって夫々大きさや味が異なり、それぞれが自分を主張しているようで面白い。

子供のとき、野山で遊びながら木の実をよく食べた。残念ながら桑の木は、私の遊び場所には生えていなかったが、伯母の嫁ぎ先が副業として養蚕を営んでいたため、伯母の家に遊びに行った時に口にしました。その甘さは木イチゴやグミに匹敵するもので、口の周りを真っ黒にして帰り伯母にからかわれたりした。

昨年の秋だったと思うが、新聞にイチイの実には甘くて美味しいが、種の中には猛毒が含まれているとの記事があった。私もよく食べたが、今も健在なので、幸い猛毒部分は口にしなかったようだ。イチイの実は、赤と緑が対になっており、口に入れたのは赤い実の方だ。緑の実は絶対食べるなど云われていたので、これが毒だったのかも知れない。私の子供の頃は、どこの親も日々の生活に精いっぱい子供には構っておられなかったので、一緒に遊ぶ上級生が食べていいもの、悪いものをきっちり教えてくれていたように思う。

自然観察の森にはヤマグワの他、ヤマモモやヤブコウゾ、数は少ないがムクの木など甘味のある木の実が結構多い。もっともムクの実は、今の時代では見向きもされない味かも知れない。観察の森に来る人には、ヤマグワの実やヤブコウゾの実が食べられるとは思っていない人が多い。だが、“うさぎ追いし…”を口ずさんで「小籠に摘んだのはこの実ですよ」と云って勧めると、みなさん本当にうれしそうな顔をする。こういうところから観察の森に親しんでくれればありがたい。

ところで、雑木林を辞書で引くと「有用材にならない樹種をいう。針葉樹は用材としての価値を持つのに対して、広葉樹の中には用材として利用できない樹種が多い。したがって、雑木林は落葉広葉樹の二次材をいう場合が多い。」と記されている。辞書にイチヤモンを付ける気は毛頭ないが、小学生の目にも触れることを思うと、内容を少し改めて欲しいと思うのは私だけだろうか。

落葉広葉樹は、確かに用材として利用できる樹種はクヌギ、コナラ、サクラなど限られているが、夏の暑い時には陽を遮り、太陽の陽が恋しい冬には葉を落として光を隅々まで届けてくれる。また、新緑(特にブナの新緑は素晴らしい)の頃には我々に生きる活力を与え、秋には木々の装いで眼を楽しませてくれる。そればかりではない。冒頭に述べた木の実は、雑木林でしか得られない。言い替えれば、雑木林は人間の営みに大きな力を与えてくれる。雑木は、決して“役に立たないゾウボク”ではない。雑木林を大切に守り、後の世代に引き継いでいきたい。



林 勝洋

1. 7月の主な活動内容

- ①6月25日(水) 11名: 駐車場草刈、ベンチ設置
- ②6月28日(土) 10名: 安全講習、上郷市民の森製材補助(3回目)、ZFC通信印刷・発送
- ③7月2日(水) 9名: 炭材作成、ベンチ作り
- ④7月5日(土) 10名: 上郷市民の森製材補助(最終)、保全作業検討会、小屋整理
- ⑤7月9日(水) 9名: 炭材作成、木工
- ⑥7月12日(土) 18名: クヌギ林草刈、炭小屋下斜面植生調査
- ⑦7月16日(水) 12名: クヌギ林草刈、炭材作成
- ⑧7月19日(土) 17名: 炭材作成、クヌギ林草刈、運営会

2. 運営会の報告

- ①7月26日の間伐体験会は当日出席予定者(7家族24名)見合いの2グループ制で運営する。
(リーダー: 関根 各グループ指導者: 片岡・武田)
- ②7月30日の栄高校草刈体験会の担当者は次の通り。
(責任者: 吉田 担当 藤原・片岡・鈴木・山田・張間・加藤)
- ③その他
 - ・故障チェーンソーは新品を75000円で買うことに決定。
 - ・まき割り用クサビを購入することに決定。
 - ・8月27日暑気払会の会費を男子2000円・女子500円程度とする。

3. 8月活動予定

- ①7月23日(水) 駐車場草刈、ドラム缶窯炭焼き準備、間伐体験会準備
- ②7月26日(土) 間伐体験会、ドラム缶窯炭焼き、ZFC通信印刷・発送
- ③7月30日(水) シラカシ後片付け、栄高校草刈体験会
- ④8月2日(土) ドラム缶窯炭出し、炭小屋下斜面地植生調査
- ⑤8月6日(水) 炭小屋周辺木材整理
- ⑥8月9日(土) シラカシ伐倒、製材
- ⑦8月13日(水) シラカシ後片づけ
- ⑧8月16日(土) 炭小屋下斜面植生調査、ハマッコ学校支援準備、運営会
- ⑨8月20日(水) ハマッコ学校支援
- ⑩8月23日(土) シラカシ伐倒、製材、ZFC通信印刷・発送
- ⑪8月27日(水) 暑気払い
- ⑫8月30日(土) シラカシ後片付け、炭小屋植生調査

4. 暑気払い

- ・8月27日(水)11時～
- ・森の家 BBQ場
- ・参加費: 男性2千円。女性500円
- ・申込～8月20日
- ・担当 鈴木 携帯:080-5377-4428

以上